

## 八雲町温暖化対策実行計画（区域施策編）策定支援公募型プロポーザル講評

本プロポーザルに係るプレゼンテーションは、八雲町地域再生可能エネルギー導入戦略を基本に、現在の脱炭素に関する理解度や、本町が求める訴求性、その他独自の提案を含めたテーマに基づき、3者による創造性豊かな企画提案をいただきました。

提案者によるプレゼンテーション及びヒアリングの中で、焦点が当てられたのは、①現在北海道で策定を検討している促進区域の考え方と②今後10年、30年と将来を見据えたときの人口減少による再エネ・省エネへの投資に関する考え方、③八雲町の自然状況を把握した中での企画提案に係る考え方でした。

3者の提案内容には、これらの考え方がさまざまに盛り込まれており、選定委員が、的確性や独創性、実現性などの視点に基づき審査するうえでの大きなポイントでもありました。

また、本計画策定における地球温暖化対策推進法、国や北海道の動向についての理解に加え、実施方針・体制に関する考え方について、全ての提案者から提案をいただきました。

選定委員会は、3者によるプレゼンテーション及びヒアリングの実施後、第1次審査の評価と合わせ最終的な評価を行い、各テーマに対する提案について、本業務の内容を十分に理解し、将来を見据えた具体的かつ意欲的な提案と履行体制により確実な業務が期待できる提案者を最優秀（受注候補者）として選定いたしました。

優秀者（次点者）を含めたその他の提案者からも、八雲町らしさあふれる独創的で優れたご提案をいただきましたが、その中でも、最優秀者については、町民・事業者向けの行動指針や、WEBアンケートの実施による幅広い町民の意見を計画に盛り込むことができるなど、今後のカーボンニュートラル実現に向け、町全体での取り組みに資する提案内容である点が特に優れていたため、最も高く評価される結果となりました。

八雲町温暖化対策実行計画（区域施策編）策定支援業務  
プロポーザル選定委員会 委員長 八雲町 副町長 成田 耕治